

振動疲労試験機



1. 機器名称 振動疲労試験機
2. 機器分類 破壊試験
3. 担当部署 理工学部 機械創造工学科
4. 装置担当者 祝 賢治 (山西 康弘)
5. 導入年度 昭和63年 (1988年)
6. 型式 EHF-ED10 (株)島津製作所
7. 仕様・性能 最大荷重 動的荷重±10Ton 静的荷重±15Ton
最大ストローク ±25mm
最大荷動波形周波数 500Hz (正弦波など)
8. 機器の開放状況 (該当する区分を選択してください.)
 - ・ 有料で開放している. (2,050円/1時間・日・回 当たり)
 - ・ 共同利用のみ可
9. 利用上の注意点
10. 主な使用事例